
幼い私には...わからない

あくあ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

幼い私には…わからない

【Nコード】

N1840B

【作者名】

あくあ

【あらすじ】

わからないよこの想い…涙が出るのはどうして？私の気持ちはどこへ流れているんだろう…

（前書き）

なんとなく小説ではないと思います…すみません

好きってどういうことだと思う？
姿を必死で探すようになったら？
顔を見るだけで嬉しくてお弁当が食べられなくなったら？
付き合ってる人がいるって聞いたときふと涙が出てきたら？
毎日寝る前に顔を思い出しちゃったら？

人それぞれあると思う。

もどかしいよね。

気付くまで時間かかったり。

恋は近いけど遠い…

簡単なようで奥深い…

私は死ぬまで恋について考え続けるでしょう。

あなたをずっと好きでした。中学生の時から…
高校もあなたがいるから受験で頑張れて
やっとの思いで入ったんです。

気付いて欲しいなんかじゃなくて…

好きでいるだけで私の人生は輝いていたんです。

それなのに欲が出て、メルアドを知って、
返信がこなくて夜も眠れなくなつて…

私はあなたを好きでいるのをやめたんです。

もうやめたくなつたんです。もう好きじゃないと思った。
知らなきゃ良かったねなんて誰かが耳元で囁くけど

前のままでいたらずっとずっとあなたを引きずって
想いを断ち切れなくて余計に苦しむかも知れないって思った。

あなたを探さなくなつて2ヶ月…

あなたは知らないうちに私の横を通りました。

私は友達と話をした。

あなたが横を通つて4秒後…

私は大きなショックを受けました。

私の視界に入つたあなたを、4秒間ずっと目で追つてた。

気付かなかつたの…友達の話が耳に入つてなかつたなんて…

私の目があなたを捕らえていたなんて…

気付いた時涙が出そうになつて、切なかつた。

私の習慣になつちゃつてたのかな？

それともやっぱり想いはあなたへ続いてるのかな？

自問しても返ってくる言葉はない。

『好きつてどういうこと？』

この気持ちはなんなの…？

いつそ彼女が出来てくれたらなんて口に出してる私がいた。

きっと現実になつたら私は壊れるかもしれないのに。

本心が分からない自分が怖くなるよ…

涙だけがただ流れる…

いつまでこんな気持ちが続くんだろう…

もしかしたら私は一生この気持ちと二人三脚していくのかもしれない

い
…

この想いの正体を分かったら、
今より幸せになれるかな…

（後書き）

分からなくなるときがありませんか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1840b/>

幼い私には...わからない

2011年1月23日02時22分発行